



# 桐の実

桐の実とは…

『桐の木の木蔭に鳳凰が宿る』と中国の古典にあります。

桐蔭横浜大学の下で、学生達が雄大に個性豊かに生まれ、社会に飛び立ち活躍できるようにと、この誌名が名づけられました。



桐蔭横浜大学 I号館からII号館を望む



## 学長からのご挨拶

桐蔭横浜大学 学長 森 朋子

在校生、そして新入生の保護者のみなさまにまずは新年度のご挨拶を申し上げます。新入生のみなさまが期待に胸を膨らませて新たな一步を踏み出す姿に接し、私たちが提供する学びと成長の場の責任の大きさを実感しております。

本学のキャッチフレーズは「桐蔭だから伸びた」、です。生成AIなどが普及し、これまでの価値観が大きく変わっていく世の中においても、その根底にあるのは自分の成長と人と人を中心とした社会への貢献の2つが重要であると考えています。高校卒業時の18歳では人生の価値は決まりません。この4年間において、様々なことにチャレンジし、自分自身を大きく成長させた卒業生たちがこの3月に巣立っていきました。本学の3つの教育プログラムの中のどこで成長したかは学生それぞれですが、いずれも自分自身で考え、友と試行錯誤・切磋琢磨し、時には意見をぶつけ合いながら共に成長していきました。その成果は時間をかけつつも、確かな形となりつつあります。内閣府主催のコンテストや、日本全国の大学を対象とした学生会議で優秀賞を受賞するなど、学生たちは本学で身につけた「TOIN6」を存分に発揮し、大学を超えた社会へと活動の場を広げています。すべての学生たちの学びと成長をみなさまにお示しできないのが残念ですが、一部の学生のをHPで公開していますので、ぜひご参照ください。

『桐蔭だから伸びた ー見つけたミライ、その先へー』

<https://toin.ac.jp/univ/mirai/>

前述しました3つの教育プログラムについてご説明いたします。

最初の1つ目はもちろん授業です。ただ単に知識を入れ込むだけではなく、いろいろな現場の生の学びを取り入れる『リアル学』を中心にカリキュラムを提供しています。またきめ細やかなゼミ指導が本学の長です。2つ目は学生たちのピアサポート活動「CANDLEプログラム」です。こちらは高校の生徒会のような組織であり、大学を1つの企業体として見立てて、自分たちで課題発見・解決に向けた道筋を大学が安全を守る環境の中で体験していきます。学生時代だからこそ失敗は成長の糧となります。誰でも参加できるこの活動には現在は100名程度の学生たちが参加しています。最後の3つ目は部活動です。昨年度に部活動を再組織化して、「桐蔭アスレティックデパートメント」を立ち上げました。ただスポーツ競技が強いだけではなく、アスリートとしての知識や地域貢献などを通じて、大学だからこそ成長できる場として教育プログラム化しました。

今年度は、これまで同様に教職員が一丸となって、すべての学生たちの成長を支えていく中で、「学生が真に成長する大学」としてさらに様々な教育改革に着手してまいります。

本年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。





## 育友会会長からのご挨拶

育友会会長 永田 雅士

保護者の皆様、会長を務めさせていただいております永田でございます。

皆様方におかれましては、日頃より育友会活動にご理解、ご協力賜り厚く御礼申し上げます。

桐蔭横浜大学育友会は、桐蔭横浜大学の発展や学生の充実した勉学や課外活動を支援し、併せて会員相互の連帯感をはかるため、桐蔭横浜大学学生支援部と協力し様々な活動を行っております。さて、昨年9月に行われた桐蔭横浜大学文化祭である「燦爛祭」は、コロナ禍による制限解除後、初めて一般の方が校内を自由に行動できる本来の文化祭の姿に戻ることが出来ました。

育友会では燦爛祭への活動資金援助や、当会の屋台を出店することで活気あふれる文化祭になるよう活動を通じ支援しております。このほかにも学生会や文化事業等への援助・支援を行い、学生の皆さんが充実した学生生活を送れる様、サポートしております。また、育友会では燦爛祭に併せ「保護者向け就職セミナー」を毎年開催しております。この就職セミナーは、最新の就職環境や就職活動中のお子様方への接し方等、就職採用コンサルタントである外部講師をお迎えし、保護者の方へお話いただいております。現在の就職活動は「エントリーシート」「インターンシップ」等、私達が歩んできた時代のものとはまったく違う、わからないことだらけのものとなっています。昨年開催しました就職セミナーには、多数の保護者の方が参加いただきました。その中でセミナー終了直後に行いました参加者へのアンケートで「1年生、2年生の早い段階で知っておくべき内容でした」というご感想を数多くお寄せいただいております。今年も燦爛祭日程に併せ就職セミナーを開催しますので、お子様の学びの場である桐蔭横浜大学をご覧いただくとともに、現在の新しい就活情報に触れてみてはいかがでしょうか。育友会はこれからも様々な活動を通じ、学生の皆さんを支援していきます。2025年度にご入学されました学生の保護者の皆様におかれましては、育友会活動へのご理解をお願いするとともに、育友会活動への参加について、ご検討いただきたくお願いいたします。

今後とも育友会活動へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



## 全学学生委員長からのご挨拶

全学学生委員長 林田 はるみ

日頃より、本学の教育活動にご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。全学学生委員長の林田でございます。この度、育友会「桐の実」に寄稿させていただき貴重な機会をいただきました。

私たち学生委員会は、桐蔭横浜大学での学生生活をより良くし、学業面でのサポートを強化するために活動をしています。また、学生の心身の健康をサポートする相談窓口や、学内での交流イベント（燦爛祭など）を開催し、さらには部活動・サークル活動の支援の充実を図っています。これらの活動は、学生が充実した大学生活を送り、将来に向けて自信を持って進んでいけるよう支援することを目的としています。

学生の学びを支えるためには、保護者の皆様のご協力が欠かせません。皆様のご家庭で、学生たちが安心して学業に集中できる環境を整えていただいていることに、改めて感謝申し上げます。

我々も学生一人ひとりが持つ可能性を最大限に引き出せるよう、引き続き努力してまいります。そのためには、保護者の皆様と連携していくことが大切だと考えています。

保護者の皆様には、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

そして、学生たちが学問的にも成長し、社会で活躍できる力を養うために、充実した大学生活を送れるよう、私達も引き続き邁進してまいります。

どうぞよろしくようお願い申し上げます。

# 第35回 燦爛祭

2024年9月22日（日）、「燦爛祭」が開催されました。

「翔」をテーマに掲げ、曇り時々小雨というお天気の中、学生たちの努力と笑顔に満ちた一日となりました。

コロナ禍を経て、これまで制限されていた部活動やサークル、ゼミ単位での出店や活動が再開される中、学生たちは慣れない状況にも関わらず協力し合いながら、この特別な一日を作り上げました。



## 車いすバスケットボール体験

企画は、車いすバスケットボールのアンダーチームに所属する学生を支援する有志メンバーが中心となり実現しました。参加者は実際に車いすに乗りながらゲームに挑戦し、メンバーのサポートを受けながら新たなスポーツの魅力に触れました。

## 桐蔭大学クイズ王グランプリ

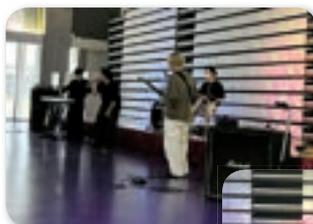
学生たちの趣向を凝らしたクイズに参加者が挑戦。地元ネタ、大学に関するトリビアなど多岐にわたる問題に挑戦者たちは回答し、終始笑い声が絶えないイベントとなりました。



## 陸上自衛隊第一音楽隊演奏会

午後には、陸上自衛隊第一音楽隊による演奏会が行われ、こちらも大きな注目を集めました。事前予約で会場は満席となり、さらに立ち見が出るほどの盛況ぶり。音楽隊が奏でるMrs. GREEN APPLEの楽曲をはじめ、誰もが口ずさめるような親しみやすいメロディーに、観客たちは自然と手拍子を送り、曲のリズムに合わせて身体を揺らす姿が印象的でした。

## 華やかなパフォーマンス



◀音楽部

EXD▶  
(ダンスサークル)

◀チアダンス部



音楽部のバンド演奏では、ライブ感あふれるひとときが楽しめました。

一方、EXD（ダンスサークル）やチアダンス部のパフォーマンスは、キレのある動きと息の合ったフォーメーションで観客を魅了しました。

## 模擬店紹介

2019年以来、念願の模擬店再開!!  
学生達の盛り上がりを見せ、感動しました。  
今後も桐蔭横浜大学の発展につながるよう願っています。  
燦爛祭模擬店!!! 成功おめでとう!!!



### 育友会 (保護者会)

飴すくい・千本つり



### 医用工学部・医用工学研究科チーム

やきそば・タピオカミルクティー・やきとり



### VINCA (ボランティアサークル)

売上の全額を、能登大地震被災者へ寄付!!



### 水泳部

たこやき

# 保護者向け就活講座

～就活生を不安にさせる早期化 保護者としてどう対応すべきか?～

2024年9月24日(日) 11時開催

講師：就職採用コンサルタント **福島 直樹氏**

上智大学文学部卒業後、大手広告会社勤務を経て、'93年より就職に関わる執筆、講演活動、学生の就職支援を行う。企業の採用では戦略立案、選考なども担当



就活には必ず苦しい時があります。そして人間的に成長できる機会でもあります。ぜひ温かく見守って差し上げてください。

## 数の変化、時の変化

**(数の変化)** 求人数は増加傾向で、2023年度1.58倍だった求人倍率が2025年は1.75倍と高水準で推移しており、少子化の影響で今後も高い水準が続く見込みです。但し大企業の倍率は0.3倍程度と厳しい状況が続いています。

一方、採用活動開始は早期化しており、大学3年生の秋冬に内定が出るのが一般的になっており、約40%の学生が3月1日迄に内定(2023年22.6% 2024年30.3%)ができています。

**(時の変化)** 長期化する就活 始めてから終わりまで9か月かかる割合が増加しています。

## 就活の世界観とは？

**就活は競争ではなく協力の場** 学生同士が足を引っ張りあうのではなく、互いに助け合い、情報を共有することで全体の成功率が上がるという発想の転換が大切です。

**就活は自己成長の機会** 就活は単なる採用活動ではなく、自分自身を成長させる絶好の機会であり、社会について学ぶ時間でもあると捉えることが重要です。

**就活に正解はない** 決まった成功法則や万能の「答え」が存在するわけではなく、企業は多様な個性を求めているため、人それぞれ異なるアプローチが必要です。

## ISの重要性 (IS：インターンシップ)

夏休みにISへの参加が重要で、そこでの評価を基に早期選考に誘われるケースが増えています。企業はライバルとの人材獲得競争の激化により、早期内定を出す傾向が強まっています。また、ISに参加した人ほど入社後の満足度が高く、採用直結のISは66.6%となっています。早期選考は内定を得やすい機会であり、積極的な参加が推奨されます。

就活講座 今年度も開催します！  
2025年9月(予定)

就活プロの話を聞く、絶好の機会です  
是非ご参加ください





# 夢に向かって頑張っている学生たち

## 桐蔭横浜大学ライフセービングクラブ

### 監視活動の先に競技がある!!

～私たちの活動がいつかだれかの役にと思い精進して参ります～

2023年11月発足。現在、部員3名。日本ライフセービング協会に所属し、茨城県鹿嶋市を拠点として活動。活動内容は幅広く、海水浴場・プールなどの監視だけでなく、各学校訪問を行い事故防止救命活動の周知活動、ビーチクリーンとして月一回は、環境整備に取り組みながら、水難事故に伴う救命のため、ライフセーバーとしての技術的な向上を目指す練習を行っています。

彼らは、ほかにライフセービングの理念『環境・救命・教育・スポーツ・福祉(ヒューマンチェーン)』を基に今後も活躍の幅を広げるため、クラブ発足のため大変な努力をしました。



いまだに練習環境面が整っておらず活動の制限があること等、彼らの努力はまだまだ沢山ありますが、クラブ存続のために部員の募集など頑張り、今後の目標と、夢を持つ素敵な学生たちでした。



〈左から〉

スポーツ健康政策学部

小橋 桃子 さん、小橋 廉太郎 さん

スポーツ科学部

池田悠真 さん

※新入部員募集中!!

## 空手 (空手道)

### 親に感謝!!

～ライバルに勝つ為に、減量に耐え頑張ります～

桐蔭横浜大学では空手部がなく個人で活動をしている岸さん。4歳の時から通っている道場で空手を教えながら、練習を頑張っています。全国大会への実力の持ち主。それに加え謙虚であり、瞳には鍛錬を続けた強いオーラを感じる学生です。

「子供の時は、お友達が遊んでいる時に練習をしなくてはならなくて辞めたいと思った事もありましたが、続けてきて良かった。」というお話をいただきました。

今後の活躍を期待しています。

2023年「第2回総極真世界空手道選手権大会」日本代表  
全日本大会(静空塾主催) 2023年9月10日  
全関東大会(白蓮会会館主催) 2023年11月19日  
世界大会(世界総極真主催) 2023年11月25日、26日  
2024年空手ワールドカップエントリー 11月10日



スポーツ科学部

岸 蔵之介 さん



(左から)  
 押川 稜太さん(スポーツ科学部)  
 上島 颯斗さん(法学部)  
 恩曾 世弥さん(スポーツ科学部)  
 坂本 伎邑洵さん(スポーツ科学部)

## 燦爛祭実行委員会 (CANDELメンバー)

### ～ 燦爛祭 初めての土台作り ～

コロナ禍により活動を中止していた模擬店を復活させた燦爛祭実行委員会。「当時を知る、経験豊富な諸先輩方の意見も聞けず、ゴールが見えない中、とにかくトラブルなく成功させるということを目指し、手探りで動き始めました。」というメンバー。

「模擬店やビンゴ大会、自衛隊の音楽隊による演奏など滞りなく終わることが出来ました。今回の経験を来年に活かしたいと思っています。保護者の皆様に、我々学生の日々の活動を知っていただきたい!! 来年も燦爛祭にぜひ来てください。」とのお話を伺いました。元気あふれるメンバーの意気込みに暖かい気持ちとなりました。今後も保護者会では応援を続けていきます。

## 2024年度学生表彰

上位入賞を目指して頑張っている学生への支援をこれからも続けていきます。

### 学 長 賞:

- 【団体】 … サッカー部・男子柔道部・剣道部・チアダンス部・女子柔道部・日比野研究室B
- 【個人】 … 2025国際車いすバスケット連盟 (IWBF) 世界選手権大会日本代表選出・関東学生ボディビル選手権大会部別別審査優勝・全日本ボディビル選手権大会3位優勝・日本人工臓器学会大会萌芽研究ポスターセッション優秀賞・日本スポーツ産業学会第12回冬季学術集会優秀賞・第102回関東学生陸上競技対校選手権大会男子2部砲丸投げ優勝

### 学 長 顕 彰:

- 【団体】 … チャレンジプログラム2024年神奈川県経済同友会優秀賞
- 【個人】 … 2024年(第12回)「いじめ・自殺防止」コンテスト標語部門優秀賞・第7回神奈川臨床工学科学生奨励賞対象演題部門BPA優秀演題賞

## 2025年 年間スケジュール

	月	日 程		
前 期	4	入学式(大学・大学院)(4/2)		
		前期オリエンテーション		
		健康診断		
		前期履修申告		
		前期授業開始		
		前期卒業生・修了者発表		
6	6	育友会定期総会(予定)		
		前期集中授業履修申告期間		
		前期定期試験		
7	7	夏季休業(7/23-8/31)		
		9月卒業生・修了者発表		
後 期	9	9月卒業式・修了式(大学・大学院)		
		後期オリエンテーション		
		後期履修申告		
		後期授業開始		
		燦爛祭		
		11	11	学園創立記念日(11/4)
後 期	12	後期通常授業終了		
		後期定期試験		
		冬期休業		
		1	1	IALターム(入学試験日等は除く)
後 期	1	大学共通テストに伴う休業		
		春季休業(3/1-3/31)		
		卒業生・修了者発表		
		3	3	進級発表
		卒業式(3/13予定)		
		学年終了(3/31)		

## 編 集 後 記

『桐の実』No.18はいかがでしたでしょうか?

2024年度燦爛祭では、2019年以来初めて学生たちとともに、育友会も出店することが叶いました。記事を通して当日の様子を感じ取っていただけたら幸いです。育友会では、学生たちが安心・安全に学ぶことのできる環境を見守るとともに、引き続き支援してまいります。



育友会 広報一同

桐蔭横浜大学育友会  
 〒225-8503 横浜市青葉区鉄町1614番地  
 ikuyukai@toin.ac.jp

桐蔭横浜大学 育友会

